

令和5年度 福井市東郷小学校 学校評価(7月結果)

→福井市共通評価項目(B)

重点目標	スクールプラン数値目標(赤字は昨年度から変更)	7月	R4	児童	7月	R4	保護者	7月	R4	教職員	
東郷っ子みんなで作る	11	自他を大切に認め、一緒に取り組んでいる(児童90%)	94	96	みんなで何かをするのは楽しい。	84	87	・学校は、子どもたち一人一人を大切に温かく指導している。市 ・我が子は、自他を大切に、関わっていこうとする心が育ってきていると感じる。	100	100	自分は、児童が自分や友達のことを大切にし、補い合っ て一緒に取り組んでいけるような環境づくり、人間関係づく りに努めている。
	12	最後まで意見をはっきり話す(児童85%)	88	85	最後まで意見をはっきり話している。	68	67	我が子は、自分の考えや思いを相手にしっかりと と伝えることができる。	100	94	自分は、児童が自分の考えや意見を最後まではっきり話せ るよう、考えや意見のたせ方を工夫したり、最後まで話 す指導をしたりしている。
	市		90	90	道徳の時間には考えを深めることができている。			11対応	100	100	本校は道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き 方について考えさせたりする指導に努めている。
自分の考えを自分なりの方法で発信・実行する児童	21	自分たちの課題に気づいたり、取り組んだりしている(児童80%)	91	97	・学校生活での自分たちの課題に気づいたり、話したり、決 まったことを取り組んだりしている。 ・自分たちのことを自分たちで考えて決め、実行しようとす ることは、大切だと思う。	85		児童が自分たちの課題を「自分事」としてとらえ、よりよい 方向に進むよう考え、決めたことを実行しようとするこ とは、子どもの成長にとってよいと感じる。	100		自分は、児童が自分たちの課題に気づき、自分たちで考え て決め、実行していくよう、発達段階に応じた支援をして いる。
	22	将来の夢や目標をもっている(児童85%)	89	85	将来の夢やめざす目標をもっている。	49	55	我が子は、将来の夢やめざす目標をもっている と感じる。	100	100	本校は、児童が夢や目標をもち、その実現に向け努力 するよう、キャリア教育に力を入れている。
	23	郷土福井(東郷)を大切にしたい(児童90%)	95	93	ふるさと福井である東郷を大切にしたいという 気持ちをもっている。	52	68	我が子は、ふるさと福井や東郷を大切にしたい という気持ちをもっていると感じる。	100	100	本校は、児童が郷土福井への関心を高めたり、大切 に感じたりできる活動に十分に取り組んでいる。
	24	教育目標や児童につけたい力について理解した(保護者90%)	95	94	自分にとって、「つけたい4つの力 たくま しさ」はこれから生きていく上で大切な力だと思 う。	85	89	学校だより・授業参観・懇談会等を通して伝えられた学校 教育目標や「つけたい4つの力 たくましさ」は、適切だと思 っている。 ①自分を知り、好きになる力 ②人を大切に、関わっていく力 ③自分の考えをもち、語る力 ④失敗を恐れず、挑戦する力	100	100	自分は、教育目標やつけたい力について理解 し、授業等で意識して取り組んでいる。
	25	児童につけたい力を意識して、教育活動を提案・計画・実践した(教師100%)	86	87	・授業に自分から進んで(主体的に)取り組んでいる。 ・授業がよく分かる。 ・先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。	90	93		100	100	本校は、発達段階や児童一人一人に応じた授業 づくりに熱心に取り組んでいる。
	市				授業で、PC、タブレットなどのICT機器を使っている。 ア30 イ24 ウ15 エ7 オ25						自分は、子どもたちの効果的な学びのために、PC、タブ レットなどのICT機器を使用している。 ア30 イ24 ウ15 エ7 オ25
丁寧な支援と丁寧な説明で	31	学校が楽しい(児童91%)	84	90	学校が楽しい。	79	90	我が子は、学校生活を楽しくしており、友人関係 も良好である。	100	100	自分は、児童の様子を日頃からよく見たり、継続的な言葉 かけなどの関わりをもったりして、児童が楽しいと思える 学校(学級)づくりに努めている。
	32	学校の考えが適切に伝えられている(保護者90%)			24対応	81	91	・学校は、「懇談会」「学校だより」等を通して、保護者に 教育方針や教育内容を適切に伝えている。 ・教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取組を理 解できる。	100	100	本校は、スクールプランに基づき、目指す子ど もの姿の実現に向けて協働して取り組んで いる。
	33	安全面を指導している(保護者85%)	92	95	交通安全や生活面の安全に気をつけて生活して いる。	81	73	学校は、災害対応訓練や不審者への対応、交通 安全など、安全面について適切に指導して いる。	100	100	本校は、登下校時の安全や災害時・不審者の対 応等、適切に指導を行っている。
	34	学校全体で児童理解・支援につなげた(教師100%)	78	86	・いじめを見たら、大人に知らせたり、止めたりすることが できる。市 ・先生は、困ったときには相談に乗ってくれたり、よくないこと をしたときはしっかりと注意してくれたりしている。	77	83	子どものことで、気軽に学校に相談できる。	100	100	本校は、関係機関と連絡を取ったり、校内で情 報を共有したりして、気になる児童に十分な支 援を行っている。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない(Eは保護者のみ)